

# 第1章 重要水防区域

## 第1節 県管理河川等の重要水防箇所

### 県管理河川等の危険度評定基準

(平成9年制定)

種 別	重要度	
	最も重要な区間 (A)	次に重要な区間 (B)
堤防高 (河川)	<ol style="list-style-type: none"> <li>一連区間の中で、堤防高又は河川高が上下流に比べ著しく低く（堤防の局部的沈下又は改修途上にある河川の未施工部等）氾濫の恐れが大きく背後に住家等がある所。</li> <li>近年の出水および津波により氾濫の実績があり住家等に被害が発生した所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>一連区間の中で堤防高又は河川高が上下流に比べ低く氾濫の恐れがあり背後に住家等がある所。</li> <li>近年の出水および津波で氾濫が起こる寸前で水位が上昇した事があり氾濫の恐れがあると予想され背後に住家等がある所。</li> <li>越波により浸水被害の発生する恐れがあると予想され背後地に住家等がある所。</li> </ol>
堤体強度 (河岸)	<ol style="list-style-type: none"> <li>一連の堤防のうち、部分的に特に天端上面幅が狭いか、又は堤防斜面の勾配が急な為、堤防断面が小さく堤防の決壊等により甚大な被害が予想される所。</li> <li>築堤後、1年を経過していない堤防区間。</li> <li>堤体を開削して行う工事（水門、樋管、橋台等）の施工後1年を経過していない所。</li> <li>堤体あるいは基礎地盤の地質土質の特性から堤防斜面の崩壊、すべり、急激な沈下等が発生した事のある所。</li> <li>特殊堤又は、護岸等の老朽化が著しい箇所付近に近接して住家、道路等の公共施設がある所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>一連の堤防のうち、部分的に堤体断面が小さく破堤等により相当な被害が予想される所。</li> <li>築堤後、3年を経過していない堤防区間。</li> <li>堤体を開削して行う工事の施工後3年を経過していない所。</li> <li>堤体あるいは基礎地盤の土質地質の特性から堤防斜面の崩壊、すべり沈下等が予想される所。</li> <li>特殊堤、又は護岸等の崩壊が予想され、近接して住家、道路等の公共施設がある所。</li> </ol>
漏水	<ol style="list-style-type: none"> <li>堤体あるいは、基礎地盤より漏水の実績があるか、又はその恐れが十分ある所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>従来漏水の実績があるが、これに対して、処置が講じられた所。</li> </ol>
水衝	<ol style="list-style-type: none"> <li>洪水時における水衝部で低水護岸、高水護岸等が度々破損され、破堤寸前までの決壊等が発生した事のある所。</li> <li>堤防から水があふれることにより背後の住家等に被害が発生した事のある所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>洪水時における水衝部で護岸等があるが、老朽化により効用が著しく減じているなど完全なものとは考えられない所。</li> <li>堤防から水があふれる恐れがあり背後に住家等がある所。</li> </ol>
洗掘 (深掘れ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>堤脚又は、護岸基礎部分の深掘れが著しい所で、根固工又は水制工等が十分でないと考えられる所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>堤脚又は護岸基礎部分の深掘れの恐れがある所。</li> </ol>
工事施工	<ol style="list-style-type: none"> <li>2年以上にまたがり、かつ出水期にやむなく施工せざるを得ない水門、樋管等の工事で堤防を開削している所。</li> <li>工事に伴い一時的であるが、危険が予想される所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>樋管、橋台等施工箇所堤防護岸が未施工の所。</li> </ol>
工作物	<ol style="list-style-type: none"> <li>取水堰、樋管等の堤防工作物で設置時期が古く、不同沈下、漏水等により不慮の事故が予想される所。</li> <li>橋梁桁下高及び通水断面の過少又は固定堰等で特に危険が予想される所。</li> <li>排水ポンプ場の稼働停止により氾濫の実績があり住家等に被害が発生した所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>橋脚、可動堰等で通水に障害が生じ易い所。</li> </ol>

(参考) 海岸保全基本計画より

沿岸名	区間	朔望平均満潮位 (m)	偏差 (m)	計画高潮位 (m)
千葉 東	県界   太東漁港	T. P. +0. 7	0.8	T. P. +1. 5
	太東海岸   洲崎		1.1	T. P. +1. 8
東京 湾	洲崎   大房岬	A. P. +1. 9	1.1	A. P. +3. 0
	大房岬   南無谷崎		1.4	A. P. +3. 3
	南無谷崎   湊川		1.1	A. P. +3. 0
	湊川   富津岬		1.3	A. P. +3. 2
	富津岬   小系川	A. P. +2. 1	1.7	A. P. +3. 8
	小系川   椎津川		2.0	A. P. +4. 1
	椎津川   養老川		2.2	A. P. +4. 3
	養老川   村田川		2.6	A. P. +4. 7
	村田川   印旛放水路		2.9	A. P. +5. 0
	印旛放水路   猫実川 (最奥部)		3.3 (3.6)	A. P. +5. 4 (A. P. +5. 7)
	猫実川   都県界		3.0	A. P. +5. 1

A. P. ±0. 0m=T. P. -1. 134m

※朔望平均干潮位については、千葉東沿岸は〔T. P. -0. 8m〕、東京湾沿岸においては、洲崎から富津岬まで〔A. P. +0. 3m〕、富津岬から都県界までは〔A. P. ±0. 0m〕とする。

県管理河川・海岸・湖沼重要水防区域一覽表

事務所名	番号	図面対象番号	河川・海岸名	重要度		重要水防区域箇所 地名	延長(m)		重要なる理由	想定される水防 工法又は対策
				種別	階級		海岸	左岸		
千葉土木事務所	1		二級 都 川	堤防	A	千葉市若葉区大草町	250	250	(A1)(A2)	積み土のう工
千葉土木事務所	2		二級 村田川	堤防	A	千葉市緑区越智町	200	200	(A2)	積み土のう工
千葉土木事務所	3		二級 村田川	堤防	A	千葉市緑区大椎町	200	200	(A2)	積み土のう工
葛南土木事務所	4		一級 旧江戸川	堤防強度	B	浦安市舞浜～市川市下新宿	5,210		(B1)(B5)	積み土のう工
葛南土木事務所	5		二級 猫美川	堤防強度	A	浦安市美浜	240		(A5)	
葛南土木事務所	6		浦安海岸	堤防強度	B	浦安市高洲	2,500		(B1)(B5)	
葛南土木事務所	7		浦安海岸	堤防強度	A	浦安市入船	650		(A5)R4被災	
葛南土木事務所	8		一級 春木川	堤防	B	市川市曾谷～稲越	1,510	1,510	氾濫の恐れがある(B2)	積み土のう工
葛南土木事務所	9		一級 春木川	堤防強度	B	市川市曾谷	23	25	新堤3年未満(B2)R3整備	積み土のう工
葛南土木事務所	10		一級 真間川	堤防強度	A	市川市市川4丁目～須和田1丁目	2,200	2,200	護岸老朽化(A5)	積み土のう工
葛南土木事務所	11		一級 大柏川	堤防	A	市川市大野町4丁目～鎌ヶ谷市中沢	1,220	1,220	氾濫実績がある(A2)	積み土のう工
葛南土木事務所	12		一級 派川大柏川	堤防	B	市川市東菅野3丁目～東菅野5丁目	1,580	1,580	氾濫の恐れがある(B2)	積み土のう工
葛南土木事務所	13		二級 養老川	水衝	B	市原市喜多	1,000	1,000	水衝部(B1)	積み土のう工
市原土木事務所	14		二級 支川村田川	堤防	A	市原市西多	90	90	(A2)	積み土のう工
市原土木事務所	15		二級 榎津川	堤防	A	市原市不入斗	440	440	(A1)	積み土のう工
市原土木事務所	16		二級 瀬又川	堤防	A	市原市高田	100	100	(A2)	積み土のう工
市原土木事務所	17		二級 内田川	堤防	B	市原市牛久	800	800	(B2)	積み土のう工
東葛飾土木事務所	18		一級 新坂川	堤防	B	松戸市横須賀～馬橋	1,300	1,300	(B1)	積み土のう工
東葛飾土木事務所	19		一級 富土川	堤防	B	松戸市幸田～流山市前ヶ崎	740	740	(B1)	積み土のう工
東葛飾土木事務所	20		一級 国分川	堤防	B	松戸市和名ヶ谷	1,014	1,014	(B1)	積み土のう工
柏土木事務所	21		一級 手賀沼	堤防	A	我孫子市若松	—	1,100	(A2)	積み土のう工
柏土木事務所	22		一級 手賀沼	堤防	B	我孫子岡発戸新田～高野山新田	—	1,900	(B1)	
印旛土木事務所	23		一級 高崎川	堤防	A	佐倉市彌木	2,600	2,600	流下断面不足(A1)	積み土のう工
印旛土木事務所	24	32-2	一級 鹿島川	堤防強度	A	佐倉市田町	390	180	新堤1年未満(A2)390m 堤防高不足(A2)180m	積み土のう工
印旛土木事務所	25	33	一級 旧長門川	堤防	B	栄町酒直	880	800	堤防高不足(B1)	積み土のう工
印旛土木事務所	26	34	一級 長門川	堤防	B	(右岸)栄町酒直No6～	160		漏水の恐れあり(B1)	月の輪工
印旛土木事務所	27	35	一級 北印旛沼	堤防	B	栄町酒直(基兵衛側)No0～	680		漏水の恐れあり(B1)	月の輪工
印旛土木事務所	28	36	一級 西印旛沼	堤防	B	印西市師戸(師戸側)No27+80～	510		堤防高不足(B1)	積み土のう工
印旛土木事務所	29	37	一級 西印旛沼	堤防	B	佐倉市先崎(先崎側)No4～		860	堤防高不足(B1)	積み土のう工
印旛土木事務所	30	38	一級 西印旛沼	堤防	B	佐倉市先崎(先崎側)No52+30～		420	堤防高不足(B1)	積み土のう工
印旛土木事務所	31	38-2	一級 西印旛沼	堤防強度	A	佐倉市土浮干拓		1370	新堤1年未満(A2)	積み土のう工
印旛土木事務所	32	38-3	一級 西印旛沼	漏水	A	佐倉市土浮干拓		150	漏水の恐れあり(A1)	積み土のう工、遮水シート
印旛土木事務所	33	38-4	一級 西印旛沼	堤防強度	B	佐倉市土浮干拓、先崎干拓		300	沈下等が予想される	積み土のう工
成田土木事務所	34	39	一級 尾羽根川	堤防	B	成田市幡谷	2,000	2,000	(B1)	積み土のう工
成田土木事務所	35	40	一級 根木名川	水衝	A	成田市荒海No58～64	300		水衝のため護岸先掘の恐れあり(A1)	捨て土のう工
成田土木事務所	36	41	一級 根木名川	工作物	A	成田市長沼No79+2.5	10		漏水の恐れあり(A1)	
成田土木事務所	37	43	一級 根木名川	工作物	B	成田市宝田No86+44	20		漏水の恐れあり(B1)	月の輪工
成田土木事務所	38	44	一級 根木名川	堤防	B	成田市東和田No235～No299+23	3,223		(B1)	積み土のう工
成田土木事務所	39	45	一級 根木名川	堤防	B	富里市日吉倉		3,223	(B1)	積み土のう工

県管理河川・海岸・湖沼重要水防区域一覽表

事務所名	番号	図面対象番号	河川・海岸名	重要度		重要水防区域箇所		延長(m)		重要なる理由	想定される水防工法又は対策
				種別	階級	地名	海岸	右岸	左岸		
成田土木事務所	40	46	一級 荒海川	堤防	B	成田市成毛No66+45～No70		155		(B1)	積み土のう工、せき板工
成田土木事務所	41	46-1	一級 派川根木名川	堤防強度	B	成田市西大須賀NO4+25～NO28+25		675	950	(B2)	積み土のう工
成田土木事務所	42	47	一級 北印旛沼	堤防強度	B	成田市松崎			600		杭打積み土のう工
成田土木事務所	43	48	一級 北印旛沼	堤防強度	A	成田市角川			200		杭打積み土のう工
成田土木事務所	44	49	一級 北印旛沼	堤防強度	B	成田市江川			100		杭打積み土のう工
香取土木事務所	45	50	一級 小野川	堤防	A	香取市牧野		500	500	(A1)	積み土のう工、月の輪工
香取土木事務所	46	51	一級 黒部川	洗堀	B	香取市竹之内			530	(B1)	積み土のう工
香取土木事務所	47	52	一級 小野川	工作物	B	香取市佐原イ		10	10	(B1)	積み土のう工
銚子土木事務所	48	53	一級 清水川	堤防	A	銚子市清川町1～4丁目			100		積み土のう工
海浜土木事務所	49	56	二級 借当川	堤防	B	多古町中村新田～匝瑳市飯高		5,000	5,000		積み土のう工
山武土木事務所	50	57	二級 栗山川	堤防強度	B	横芝光町古川		370		(B2)	積み土のう工
山武土木事務所	51	58	二級 木戸川	堤防強度	A	山武市松尾町金尾		400	400		軟弱地盤区間有り(A4)
山武土木事務所	52	59	二級 木戸川	洗堀	B	山武市松尾町山室		80	80	(B1)	積み土のう工
山武土木事務所	53	63-2	二級 作田川	堤防	A	山武市森		900	500		積み土のう工
山武土木事務所	54	64	二級 作田川	漏水	B	山武市板附			50	(B1)	積み土のう工
山武土木事務所	55	62	二級 作田川	堤防強度	A	山武市板附			20	(B3)	積み土のう工
山武土木事務所	56	67	二級 源川	堤防	A	山武市雨坪		700	700		積み土のう工
山武土木事務所	57	68	二級 真亀川	堤防強度	A	東金市家徳		20		(B3)	積み土のう工
山武土木事務所	58	68-2	二級 小中川	堤防	B	大網白里市駒込		900	900	(B2)	積み土のう工
長生土木事務所	59	69	二級 南白亀川	堤防	B	白子町関		1,600	1,600	(B1)	積み土のう工
長生土木事務所	60	70	二級 南白亀川	堤防	A	長生郡白子町北日当～茂原市清水		480	480	(A2)	積み土のう工
長生土木事務所	61	71	二級 一宮川	堤防	A	茂原市清水～茂原市御蔵芝		870	870	(A2)	積み土のう工
長生土木事務所	62	74	二級 一宮川	堤防	B	松潟堰～長生郡陸沢町寺崎		0	835	(B2)	積み土のう工
長生土木事務所	63	74-3	二級 一宮川	堤防	B	長生郡陸沢町寺崎～茂原市下永吉(澤尻橋)		3,800	3,800		積み土のう工
長生土木事務所	64	74-4	二級 一宮川	堤防	A	茂原市下永吉(澤尻橋)～長柄町刑部(新川橋)		20,100	20,100		積み土のう工
長生土木事務所	65	74-5	二級 一宮川	堤防強度	A	陸沢町寺崎(瑞沢川合流点)～長生村七井土(鶴枝川合流点)		540	220	(A2)(A3)	積み土のう工
長生土木事務所	66	75	二級 瑞沢川	堤防	B	長生郡陸沢町寺崎～上市場		2,600	2,600	(B2)	積み土のう工
長生土木事務所	67	76	二級 豊田川	堤防	A	全城		7,220	7,220		積み土のう工
長生土木事務所	68	77	二級 阿久川	堤防	A	全城		7,633	7,633		積み土のう工
長生土木事務所	69	78	二級 三途川	堤防	A	茂原市墨田(一宮川合流点)～長南町長南(長南川分岐点)		4,200	4,200		積み土のう工
長生土木事務所	70	78-1	二級 鶴枝川	堤防	A	茂原市蓑袋(一宮川合流点)～上永吉(一本橋)		1,400	1,400		積み土のう工

県管理河川・海岸・湖沼重要水防区域一覽表

事務所名	番号	図面対象番号	河川・海岸名	重要水防区域箇所		海	延長(m)		重要なる理由	想定される水防工法又は対策
				地名	先名		右岸	左岸		
				種別	度					
夷隅土木事務所	71	79	二級落合川	堤防高	B		4,330	3,530	(B2)	積み土のう工
夷隅土木事務所	72	80	二級塩田川	堤防高	B		500		(B2)	積み土のう工
夷隅土木事務所	73	81	二級夷隅川	工作物	B		10	10	可動堰が通水に障害の恐れ(B1)	積み土のう工
夷隅土木事務所	74	82	二級夷隅川	堤防高	B		150		氾濫実績あり(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	75	85	二級加茂川	堤防高	A		200	200	氾濫実績あり(A1)	積み土のう工
安房土木事務所	76	86	二級加茂川	堤防高	A		300	300	氾濫実績あり(A1)	積み土のう工
安房土木事務所	77	87	二級三原川	堤防高	A		300	300	氾濫実績あり(A1)	積み土のう工
安房土木事務所	78	88	二級保田川	堤防高	B		300		(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	79	89	二級佐久間川	堤防高	B			50	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	80	90	二級佐久間川	堤防高	B		200		(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	81	91	二級岩井川	水衝	A		100	100	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	82	92	二級平久里川	堤防高	A		300		氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
安房土木事務所	83	93	二級平久里川	堤防高	A		300	300	氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
安房土木事務所	84	94	二級平久里川	堤防高	B		250		(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	85	95	二級滝川	堤防高	B		1,000	970	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	86	96	二級汐入川	堤防高	A			300	氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
安房土木事務所	87	97	二級汐入川	堤防高	B		500		(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	88	98	二級山名川	堤防高	B		300	300	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	89	99	二級境川	堤防高	B		330	330	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	90	100	二級瀬戸川	堤防高	B		500	500	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	91	101	二級丸山川	堤防高	B		200	200	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	92	102	二級丸山川	堤防高	B		950	1,250	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	93	103	二級温石川	堤防高	B		580	430	(B1)	積み土のう工
安房土木事務所	94	104	二級平久里川	堤防高	A		660	1,040	(A1)	積み土のう工
安房土木事務所	95	105	保田本郷海岸	堤防高	A	400			(A1)	積み土のう工
安房土木事務所	96	105-1	二級袋倉川	堤防高	A		1,850	1,850	氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
君津土木事務所	97	106	二級矢那川	堤防強度	A		1,000	1,000	(A5)	積み土のう工
君津土木事務所	98	107	二級矢那川	洗掘	B		2,000	2,000	河床洗掘(B1)	積み土のう工
君津土木事務所	99	108	二級小糸川	堤防高	A		2,700	2,700	氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
君津土木事務所	100	109	二級小糸川	堤防高	A		1,500	1,500	氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
君津土木事務所	101	110	二級小櫃川	堤防高	A			500	氾濫実績あり(A2)	積み土のう工
君津土木事務所	102	111	二級白狐川	堤防高	B		645	443	(B1)	積み土のう工
南部漁港事務所	103	114	船形漁港海岸	堤防高	B	920			(B3)	積み土のう工
南部漁港事務所	104	115	富津漁港海岸	堤防高	B	2,000			(B1)	積み土のう工

県管理河川等の危険度評定基準（震災編）

（平成23年制定）

種 別	重要度		
	最も重要な区間（A）	次に重要な区間（B）	要注意区間
堤防高 （河川）	<ol style="list-style-type: none"> <li>一連区間の中で、堤防高又は河川高が上下流に比べ著しく低く（堤防の局部的沈下又は改修途上にある河川の未施工部等）氾濫の恐れが大きく背後に住家等がある所。</li> <li>近年の出水および津波により氾濫の実績があり住家等に被害が発生した所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>一連区間の中で堤防高又は河川高が上下流に比べ低く氾濫の恐れがあり背後に住家等がある所。</li> <li>近年の出水および津波で氾濫が起こる寸前で水位が上昇した事があり氾濫の恐れがあると予想され背後に住家等がある所。</li> <li>越波により浸水被害の発生する恐れがあると予想され背後地に住家等がある所。</li> </ol>	震災により被災があった箇所 （仮復旧完了箇所も含む）
堤体強度 （河岸）	<ol style="list-style-type: none"> <li>一連の堤防のうち、部分的に特に天端上面幅が狭いか、又は堤防斜面の勾配が急な為、堤防断面が小さく堤防の決壊等により甚大な被害が予想される所。</li> <li>築堤後、1年を経過していない堤防区間。</li> <li>堤体を開削して行う工事（水門、樋管、橋台等）の施工後1年を経過していない所。</li> <li>堤体あるいは基礎地盤の地質土質の特性から堤防斜面の崩壊、すべり、急激な沈下等が発生した事のある所。</li> <li>特殊堤又は、護岸等の老朽化が著しい箇所で見接して住家、道路等の公共施設がある所。</li> <li>震災により河岸の決壊等の危険に瀕した実績がある箇所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>一連の堤防のうち、部分的に堤体断面が小さく破堤等により相当な被害が予想される所。</li> <li>築堤後、3年を経過していない堤防区間。</li> <li>堤体を開削して行う工事の施工後3年を経過していない所。</li> <li>堤体あるいは基礎地盤の土質地質の特性から堤防斜面の崩壊、すべり沈下等が予想される所。</li> <li>特殊堤、又は護岸等の崩壊が予想され、近接して住家、道路等の公共施設がある所。</li> <li>震災により河岸・構造物に被災を受け、本復旧が完了しておらず、被害が拡大した場合に、甚大な被害を及ぼす可能性がある箇所。</li> </ol>	
漏水	<ol style="list-style-type: none"> <li>堤体あるいは、基礎地盤より漏水の実績があるか、又はその恐れが十分ある所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>従来漏水の実績があるが、これに対して、処置が講じられた所。</li> </ol>	
水衝	<ol style="list-style-type: none"> <li>洪水時における水衝部で低水護岸、高水護岸等が度々破損され、破堤寸前までの決壊等が発生した事のある所。</li> <li>堤防から水があふれることにより背後に住家等に被害が発生した事のある所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>洪水時における水衝部で護岸等があるが、老朽化により効用が著しく減じているなど完全なものとは考えられない所。</li> <li>堤防から水があふれる恐れがあり背後に住家等がある所。</li> </ol>	
洗掘 （深掘れ）	<ol style="list-style-type: none"> <li>堤脚又は、護岸基礎部分の深掘れが著しい所で、根固工又は水制工等が十分でないと考えられる所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>堤脚又は護岸基礎部分の深掘れの恐れがある所。</li> </ol>	
工事施工	<ol style="list-style-type: none"> <li>2年以上にまたがり、かつ出水期にやむなく施工せざるを得ない水門、樋管等の工事で堤防を開削している所。</li> <li>工事に伴い一時的であるが、危険が予想される所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>樋管、橋台等施工箇所で見接して護岸が未施工の所。</li> </ol>	
工作物	<ol style="list-style-type: none"> <li>取水堰、樋管等の堤防工作物で設置時期が古く、不同沈下、漏水等により不慮の事故が予想される所。</li> <li>橋梁桁下高及び通水断面の過少又は固定堰等で特に危険が予想される所。</li> <li>排水ポンプ場の移動停止により氾濫の実績があり住家等に被害が発生した所。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>橋脚、可動堰等で通水に障害が生じ易い所。</li> </ol>	

県管理河川・海岸・湖沼重要水防区域一覧表【震災編】

事務所名	番号	図面対象番号	河川・海岸名	重要種別		重要水防区域箇所 地名	延長(m)		重要な理由	想定される水防 工法又は対策
				種別	度		海岸	左岸		
千葉土木事務所	1	千-①	一級 印旛放水路	堤体強度	要注意	八千代市萱田	64		地震時慣性力による護岸転倒 積み土のう工	
千葉土木事務所	2	千-②	一級 印旛放水路	堤体強度	要注意	八千代市神野		104	地震時慣性力による護岸転倒、堤防沈下 積み土のう工	
千葉土木事務所	3	千-③	一級 印旛放水路	堤体強度	要注意	千葉市美浜区打瀬	652		地震慣性力による護岸転倒 積み土のう工	
千葉土木事務所	4	千-④	一級 印旛放水路	堤体強度	要注意	八千代市米本		62	地震慣性力による堤防崩壊 積み土のう工	
千葉土木事務所	5	千-⑤	二級 谷津川	堤体強度	要注意	習志野市茜浜	317		地震時慣性力による護岸転倒 積み土のう工	
千葉土木事務所	6	千-⑥	二級 菊田川	堤体強度	要注意	習志野市茜浜	225		地震時慣性力による護岸転倒 積み土のう工	
千葉土木事務所	7	千-⑦	二級 支川菊田川	堤体強度	要注意	習志野市秋津	255		地震時慣性力による護岸転倒 積み土のう工	
千葉土木事務所	8	千-⑧	二級 都川	堤体強度	要注意	千葉市若葉区太田町		30	地震時慣性力による堤防沈下 積み土のう工	
東葛土木事務所	9	東-①	一級 六間川	堤体強度	要注意	松戸市古ヶ崎	41.5		ブロック積護岸の滑り 積み土のう工	
東葛土木事務所	10	東-②	一級 富士川	堤体強度	要注意	松戸市平賀		56	堤体一部崩落 シート張り工	
柏土木事務所	11	柏-①	一級 手賀沼	堤体強度	要注意	柏市片山新田	21		地震による護岸倒壊 積み土のう工	
柏土木事務所	12	柏-②	一級 大津川	堤体強度	要注意	鎌ヶ谷市佐津間	11		地震による護岸倒壊 積み土のう工	
印旛土木事務所	13	印-①	一級 北印旛沼	堤体強度	B2	印西市下井(3)		932	堤防損壊 積み土のう工	
成田土木事務所	14	成-②	一級 取香川	堤体強度	要注意	成田市小菅	273		液状化による護岸倒壊 積み土のう工	
成田土木事務所	15	成-③	一級 北印旛沼	堤体強度	B6	成田市大竹	442		液状化による護岸倒壊 積み土のう工	
成田土木事務所	16	成-④	一級 北印旛沼	堤体強度	B6	成田市北須賀	480		液状化による護岸倒壊 積み土のう工	
成田土木事務所	17	成-⑤	二級 栗山川	堤体強度	要注意	香取郡多古町三倉	36		液状化による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	18	香-①	一級 小野川	堤体強度	要注意	香取市佐原イ	414		365 震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	19	香-②	一級 小野川	堤体強度	要注意	香取市牧野		33	震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	20	香-③	一級 小野川	堤体強度	要注意	香取市新市場		186	震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	21	香-④	一級 黒部川	堤体強度	要注意	香取郡東庄町新宿	100		震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	22	香-⑤	一級 黒部川	堤体強度	要注意	香取郡東庄町笹川い	361		震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	23	香-⑥	一級 黒部川	堤体強度	要注意	香取市府島		20	震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	24	香-⑦	一級 桁沼川	堤体強度	要注意	香取郡東庄町笹川い	65		震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	25	香-⑧	一級 与田浦川	堤体強度	要注意	香取市扇島	43		震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	26	香-⑨	一級 与田浦川	堤体強度	要注意	香取市長島	243		震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	27	香-⑩	一級 大須賀川	堤体強度	要注意	香取市大戸川	30		震災による護岸倒壊 積み土のう工	
香取土木事務所	28	香-⑪	一級 上八間川	堤体強度	要注意	香取郡神崎町神崎本宿	77		震災による護岸倒壊 積み土のう工	
葛南土木事務所	29	真-①	一級 真間川	堤体強度	要注意	市川市原木	20		堤防損壊 積み土のう工	
葛南土木事務所	30	真-②	一級 真間川	堤体強度	要注意	市川市須和田1～市川4	2100		護岸損壊 積み土のう工	
葛南土木事務所	31	真-③	一級 国分川	堤体強度	要注意	松戸市大橋	500		護岸損壊 積み土のう工	
葛南土木事務所	32	真-⑤	一級 大柏川	堤体強度	要注意	市川市北方町4		40	堤防損壊 積み土のう工	
葛南土木事務所	33	真-⑥	一級 大柏川	堤体強度	要注意	市川市柏井4		50	堤防損壊 積み土のう工	